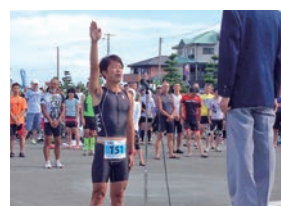
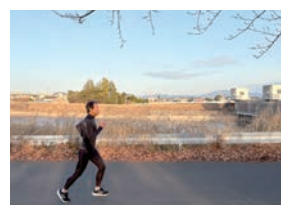


泳ぐ。漕ぐ。走る。 まちと自分の明日に向かって。

茨城県トライアスロン協会 理事 中野稔 Nakano Minoru



「トライアスロンは、特別な人の競技じゃないんですよ」と、中野さんは言います。水泳、自転車、ランニングという身近な三種目を、自分のペースで楽しむスポーツです。霞ヶ浦トライアスロンフェスタの立ち上げから運営に携わり、審判や選手の指導にも関わってきた経験から、中野さんは、「完走の先の笑顔が、この競技の何よりの魅力」ということです。筑西市には河川敷や筑波山の眺望など、走りたくなる自然環境がたくさんあります。そして、トライアスロンは、協会の貸与するウエットスーツ、規定に合ったレンタル自転車でも出場でき、年齢も関係ないと言います。50代、60代から始めてずっと続ける人がいるように、トライアスロンは人生と走るスポーツです。仲間とともに一步を踏み出せば、体も心も、そしてまちも少しずつ元気になっていくのです。

■ 中野さんのおすそわけは、
トライアスロンを始めたい人にアドバイスをすることです。
連絡先は、メール：pantno3@yahoo.ne.jp